

～飲酒運転撲滅運動～

福岡市舗装協会および福岡市土木建設協力は「飲酒運転撲滅運動」を展開しており、その一環として今年も天神地区で街頭キャンペーンを実施しました。

”STOP！飲酒運転 あなたのモラルで助かる「命」があります”と記したティッシュペーパーを通行人に手渡し”飲酒運転撲滅”を訴えました。

今後とも福岡市舗装協会、福岡市土木建設協力は市、関係団体とも連携し飲酒運転撲滅に取り組んでまいります。

実施日時：令和元年 11 月 6 日（水） 午前 8 時から午前 9 時

実施場所：天神 1 丁目 11 番 天神コアビル前
天神 2 丁目 11 番 福岡パルコ前
天神 1 丁目 6 番 天神ツインビル前
天神 2 丁目 11 番 西鉄福岡駅ビル前
天神 1 丁目 4 番 大丸福岡天神店前
天神 2 丁目 1 番 福岡三越前

参加人数：2 団体 約 80 人（一般社団法人 福岡市舗装協会）
（一般社団法人 福岡市土木建設協会）



新聞記事

九建日報(2019.11.8)

飲酒運転撲滅へ 街頭キャンペーン

福岡市舗装協と
土木建設協力会

(一社)福岡市舗装協会と(一社)福岡市土木建設協力会は6日、福岡市中央区の天神地区において飲酒運転の撲滅に向けた街頭キャンペーンを実施した。両団体の会員約80人が通勤する市民などに飲酒運転撲滅を訴えるポケットティッシュを手渡しし、写真、協力を呼び掛けた。両団体では、地域の安全・安心を守る立場建設業団体の決意として、24年より全会員および全社員の参加による飲酒運転撲滅運動を展開。街頭キャンペーンも、その一環として毎年、実施しているもの。

6日の街頭キャンペーンは、天神地区の6地点で実施。舗装協会の会員は青色、土木建設協力会の会員は黄色の啓発用の法被(はっぴ)を羽織るとともに、のぼり旗を掲げ、通勤する市民らに「STOP! 飲酒運転。あなたのモラルで、助かる『命』がありま



す」と記したティッシュを手渡し、飲酒運転撲滅を訴えた。舗装協会の田中隆臣会長は「若い3人の命が奪われた平成18年8月の飲酒運転事故から13年。舗装協会と土木建設協力会では、撲滅に向けた運動を展開してきたが、飲酒運転による事故は一向に後を絶たない。これまでも地域の安全と安心を守る、という地場建設業の総意の下、各種の取り組みを

展開してきたが、今後も飲酒運転撲滅を目指し、活動を継続していく」との決意を語った。また、土木建設協力会の大野太三会長も「飲酒運転は一向になくならないが、根絶するには、地道な活動を継続していくしか道はない」とした上で、撲滅に向けてさらに実効性のある活動はないのか、ということも模索していきたいとの考えを示した。



